



尾形的

# 1都1道2府43県〇一期一景

photo: Masashige Ogata, writing & layout: Misao Ogata

第四十章

踏切は田園に似合う



PHOTOTECHNIC DIGITAL 2010 JUN.

その日、夫は一人気ままなドライブを満喫していた。東北自動車道をひた走り、ふと東和 I.C. で降り、国道に入る。車は自然と遠野市方面へと向かっていた。

そもそも夫は何事にも動じない。というか、あまり深く考えないタイプ。初めて来た場所でさえ、少しの迷いもなく、勘頼みの運転を楽しめる…。

しばらくすると右側に抜けの良い景色が広がりはじめ。何かに吸い込まれるようにハンドルを切ると、その先に踏切が現れた。

「新興の細道」。看板にはそう記されていた。田畑の間に（申し訳なさそう）に続く細い道、（置物のように）びくりとも動か

ない踏切。あまりに長閑過ぎる景色は、ドラマや映画の中からこぼれ落ちてきた一場面のようだった。

都心では電車が地下に潜ったり、高架の上を走ったりして、だんだん踏切が姿を消してゆく。我が家の近所にあった踏切も、2年ほど前になくなった。あの何とも言えない独特な警報音のリズムも、最近はありません。

大都市圏では線路も複雑線区間が増え、ラッシュ時には「開かずの踏切」などと、煙たがられる存在。仕事に向かう車の中で思わず舌打ちしてしまう一方で、「踏切は長閑な田園によく似合う」などと思うのは、

都会に住む者の身勝手というものだろうか。とはいえ、やはりファインダー越しのこの景色は愛おしく、柄にもなくセンチな気分になる夫であった。

## Profile

尾形正茂 株式会社シェルパの代表であり、カメラマンとして広告や雑誌の他、CDジャケットやグラフィックなどに携わり日々格闘中。

尾形 操 平成17年よりフリーとして独立。現在はMacによる広告などのレイアウト・デザインに携わり日々格闘中。

シェルパホームページ

▶ <http://www.sherpa-jp.com>